

石川地域づくりコーディネーター 活動レポート

石川地域づくりコーディネーター
氏名 赤須 治郎

1. 基本情報

所 属	赤須企画事務所（自営業）	
連絡先	電 話	076-245-7477（FAX共用）
	メール	akasu260@gmail.com
	その他（HP等）	和紅茶の旅 https://www.wakocha.jp/

2. コーディネート可能な分野・過去のコーディネート実績

<p>① コーディネート実績</p> <p>石川地域づくり協会の専任コーディネーター（協会運営の助言、2012年～現在） いしかわ地域づくり塾主任講師（カリキュラム作成、2011年～15年） 特産品開発のコーディネート（加賀の紅茶の商品化など、2009年～現在） 地域ブランディング事業のコーディネート（2007年～現在） ブランディング事業で商標登録したネーミング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たまひめ手箱（申請者 協同組合兼六園観光協会） ・加賀の紅茶、能登の紅茶（申請者 石川県茶商工業協同組合） ・白山堅とうふカレー（申請者 個人名／白山ふもと会） ・湯治休暇（申請者 中宮温泉旅館協同組合） ・金沢湯涌かぶら（申請者 個人名／湯涌かぶら利用拡大協議会） ・風のわさび（申請者 有限会社松風産業） ・加賀かぶら寿し（申請者 石川県漬物商工業協同組合） ・金澤どじょう（申請者 個人名／金沢どじょう生産組合） ・創業明治四十三年まちのうどん屋お多福のだし（申請者 個人名／お多福会） <p>② コーディネート可能な分野など</p> <p>地域づくり活動のなんでも相談（初診もしくは家庭医のような役割） 地域づくり研修のコーディネート（カリキュラム作成、講師手配、広報ツール作成） 特産品開発のコーディネート（商品化とブランディング）</p>
--

3. 石川地域づくりコーディネーターとしての今年度の目標

<p><協会への貢献に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター派遣制度による、協会加盟団体への相談業務を1件行います。 ・地域づくり表彰事業に、少なくとも1団体を推薦します。 ・石川地域づくり協会への入会について、少なくとも1団体を勧誘します。 ・地域づくりコーディネーター公募事業に、少なくとも1名を、推薦します。
<p><地域づくり活動全般に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり団体全国協議会のイベントに、少なくとも1回出席し、地域づくりの全国動向を調査し、当協会に報告します。 ・国産紅茶生産者による情報交換会「第17回全国地紅茶サミット松山大会」をコーディネートし、ネットワーク強化と産業振興をはかるとともに、その成果を当県の茶業振興のために活用します。 ・国産紅茶をテーマにした地域づくり活動を調査研究する「地紅茶学会」を創設するための、研究会を開催します。

4. 今年度の活動報告と自己評価 (2019年 平成31年2月25日記入)

<協会への貢献に関して>

- 今年度の目標に対して(4点満点の1点)
 - ・コーディネーター派遣制度による派遣要請はありませんでした。
地域づくり円陣やエリア会議でのコーディネート要請はあり、実施しました。
 - ・地域づくり表彰事業に個人一名を推薦しました。
 - ・石川地域づくり協会への団体勧誘はできませんでした。
 - ・地域づくりコーディネーター公募事業には、二名を勧誘しましたが、了解を得られず、推薦は出来ませんでした。
- その他の活動
 - ・地域づくり塾の全講座に補助講師として参加し、塾生への助言を行いました。
 - ・専任コーディネーターとして協会運営委員会に出席し、助言を行いました。
 - ・コーディネーター部会長として同部会を一回開催しました。

<地域づくり活動全般に関して>

- 今年度の目標に対して(3点満点の2点)
 - ・地域づくり団体全国協議会の全国大会(福島県)に参加しました。
参加レポートは作成しませんでした。(0, 5点)
 - ・第17回全国地紅茶サミット松山大会」の開催、運営について助言し、
開催当日も意見交換会などのコーディネートをしました。
サミットの成果を本県の茶業振興には結びつけられませんでした。(0, 5点)
 - ・地紅茶学会を創設し、平成30年9月1日(土曜日)に東京農工大(府中キャンパス)で
同大学の新井祥穂先生の協力をいただき、第一回の「学会」を開催しました。
学会の立ち上げから開催までをコーディネートしました。
- その他の活動
 - ・ご近所コラボプロジェクト「あんずの町構想」の助言活動(31年1月)
 - ・能登九十九湾振興協議会の商品開発事業のコーディネート(30年7月から31年2月の通年事業)

自己評価

- ・目標7点に対して達成は3点であった。
その他、協会の専任コーディネーターとして運営委員会に出席したことで加点1、
地域づくり円陣やエリア会議への協力で加点1、
コーディネーター部会長としての活動に加点0.5点。
合計10点満点で5.5点(100点満点換算で55点)であったと自己評価する。
- ・コーディネーター推薦について、経験豊かな適任者を見つけたが、了解を得られなかった。
原因は私自身の準備不足と説得力不足にあった。
次年度は早めに着手すると共に、より強力な説得材料を見つけることに努める。
また、コーディネーター公募システムを再考してみたい。
- ・地域づくり表彰事業についても準備不足であった。次年度は早めに着手する。
県内の地域づくり団体や活動についての調査活動が不足していることも遠因であり、
フィールドワークの強化に努める。
- ・全国大会の報告は、福島県で目撃した事実が重く、レポート作成を断念してしまった。
次年度は協会での全国大会参加者による報告会を開くことを提言したい。
- ・加賀の紅茶の生産者(打越製茶農業協同組合)に対しては、製茶作業に参加し、
実態を調査した。次年度は品質向上につながる助言をしたい。
加賀の紅茶の流通業者(石川県茶商工業協同組合)に対しては、意見交換の場を設けることが
出来ず、全国動向などをフィードバックすることはできなかった。
次年度は意見交換ができるように、関係を修復したい。

※1~3は年度当初に、4は年度末に記載してもらう(1は変更あれば年度末に修正可)。

(様式3)

平成31年2月25日

石川地域づくり協会会長 宛

石川地域づくりコーディネーター
氏名 赤須 治郎 印

平成30年度 石川地域づくりコーディネーター活動レポート

年月日	事業名	実施主体	活 動 内 容
(県内活動)			(テーマ、形式、概要)
年間	運営委員会	石川地域づくり協会	専任コーディネーターとして運営委員会に出席し、適宜助言する
年間	石川地域づくり塾	石川地域づくり協会	OB講師として講座に参加、助言を行う
6月2日	総会	石川地域づくり協会	総会に出席
6月20日	地域づくり団体研修交流会	地域づくり団体全国協議会	H31年開催予定の全国大会(兵庫県)の情報収集(神戸市)
9月5日	コーディネーター部会	石川地域づくり協会	同部会のリーダーとして会議の運営と進行
11月16日 ～18日	地域づくり団体全国研修交流会福島大会	地域づくり団体全国協議会	全国大会に参加、地域づくり活動の情報収集(福島県)
11月25日	エリア会議	石川地域づくり協会	意見交換ワークショップのファシリテーター(中能登町)
12月2日	地域づくり円陣	石川地域づくり協会	分科会のコーディネーター
… … …	… … …	… … …	… … …
通年	まち塾(まちなか商店街学習塾)	石川県中小企業団体中央会	専門指導員として金石町商店協同組合と片山津商店会の同事業をコーディネート

通年	加賀の紅茶づくり	打越製茶農業協同組合	同組合が製造する加賀の紅茶の現地調査と助言活動
< 県外活動 > 通年	全国地紅茶サミット	地紅茶サミット世話人会	(テーマ、形式、概要) 地紅茶(国産紅茶)をテーマにした地域づくり活動の普及、振興のためのネットワークワーキング活動 4月と翌年2月 来年度サミット開催地の愛知県豊橋市などを視察、主催者と打ち合わせ、開催にかかる助言(愛知県) 12月 第17回全国地紅茶サミット愛媛大会(愛媛県松山市)に出席、大会の進行コーディネーター(愛媛県)
通年	地紅茶学会	同学会事務局	同学会事務局として、設立と学会開催のコーディネーター(東京農工大などを7月、8月訪問)
通年	四万十紅茶づくり	広井茶生産組合、株式会社四万十ドラマ	四万十の紅茶づくりと関連商品開発の助言活動(高知県)
9月29日	とっとりふるさと元気塾	鳥取市地域振興局	同塾の講師としてスーパーリーダー講座を実施(鳥取県鳥取市)
特記事項	(国、地方公共団体の審議会等就任状況、県外の地域づくり活動の実績等) 総務省「地域人材ネット」登録者		